

県産木材サプライチェーンについて

● 事業内容

山元、製材・プレカット工場、工務店等が連携して県産木材の利用拡大に取り組むための合意形成を促し、サプライチェーン構築に必要な資機材の導入等を支援します。

● 事業内容の採択基準

次のア、イのいずれかを満たすものとし、かつ、ウ、エを満たすものとする。

ア グループを構成する工務店等の川下側が安定的に県産木材を確保できるための新たなサプライチェーンを構築する計画であること。

イ 構成員を増やす、もしくは既存のシステム等を改良する計画であること。

ウ サプライチェーン構築に向けた体制の整備やシステム等の構築について、グループが共同して事業を実施し、事業実施期間内に実現できる見込みがあること。

エ 事業完了年度から3年後の県産木材の供給・利用計画を定めること。

